



スリップによる交通死亡事故発生!

スピード
ダウン

急ブレーキ
急ハンドル
禁止

車間距離
の保持

日中は気温が上がり道路の雪が解けることもありますが、夕方前には気温が低下し、凍結してスリップしやすい状況となります。水が凍結するのは0℃からですが、天候や風などの気象条件により、プラス気温でも凍結することがありますので、道路状況をよく見て、慎重な運転に努めましょう。



積雪・凍結路の注意ポイント



交差点

タイヤでアイスバーンが磨かれて、ツルツルになっていることが多い危険な場所。また、雪の壁で交差点自体が見えないこともあるので注意しましょう。



坂道

下り坂は止まりにくいので、事前に十分な減速を。上り坂では、発進時のアクセル操作を慎重にしましょう。



カーブ

遠心力で車は外へ外へと流れやすくなります。対向車にも気をつけましょう。



橋の上

吹きさらしの路面は、凍結している可能性が大。橋=アイスバーンと心得て、通過は慎重にしましょう。



トンネルの出入口

眼の明暗順応で先の状況が見えにくいので、路面状況の変化を予測したドライビングが必要です。



日影

氷がいつまでも溶けずに残っている可能性が高い。細心の注意を払って、ゆっくり走りましょう。

